

平成30年度 ふくしまME(保全)コース カリキュラム (修正版)

	1週：11/10(土)	2週：11/17(土)	3週：11/19(月)～11/20(火)		4週：12/1(土)	5週：12/8(土)	6週：12/15(土)
	<福島県建設センター2階会議室>	<福島県建設センター2階会議室>	1日目	2日目	<日大工学部1号館123教室>	<日大工学部1号館123教室>	<日大工学部1号館132教室>
1時限	(9:15-9:30) オリエンテーション 担当：福島県、事務局	(9:00-10:30) コンクリートおよび鋼構造物の点検の基本 担当：高橋明彦(インフラ長寿命化研究会)	(10:00-12:00) 移動等	(8:30-11:30) <実地演習2> 福島県の鋼橋および舗装の点検診断 担当： 岩城一郎教授 (日本大学工学部) 子田康弘准教授 (日本大学工学部) 笠野英行専任講師 (日本大学工学部) 高橋明彦 (インフラ長寿命化研究会)	(9:00-10:30) コンクリート構造物の保全に関する工学的課題 担当：子田康弘准教授(日本大学工学部)	(10:00-11:30) コンクリート橋の診断と補修・補強の事例-1 担当：高橋明彦(インフラ長寿命化研究会)	(9:00-12:00) 認定試験 (筆記試験)
	(9:30-10:30) 福島県の社会基盤施設の維持管理の現状 担当：福島県	●コンクリートおよび鋼構造物の維持管理 コンクリートおよび鋼構造物の点検目的、点検手法の基本	(10:40-12:10) 【特別講話】 福島県の降雨・雪害の現状と課題 担当：島津勝也(福島県気象台長)	新銀武 (日本構造物診断技術協会) 井原務 (インフラ長寿命化研究会) □	(10:40-12:10) 鋼構造物の保全に関する工学的課題 担当：笠野英行専任講師(日本大学工学部)	(10:40-12:10) 鋼構造物の保全に関する工学的課題 担当：笠野英行専任講師(日本大学工学部)	(10:00-11:30) ●損傷事例を通した原因推定、診断方法
2時限	(10:40-12:10) 【特別講話】 福島県の降雨・雪害の現状と課題 担当：島津勝也(福島県気象台長)	(10:40-12:10) コンクリートおよび鋼構造物の点検方法の詳細 担当：高橋明彦(インフラ長寿命化研究会)			(10:40-12:10) 鋼構造物の保全に関する工学的課題 担当：笠野英行専任講師(日本大学工学部)	(12:30-14:00) コンクリート橋の診断と補修・補強の事例-2 担当：高橋明彦(インフラ長寿命化研究会)	
3時限	(13:00-14:30) 福島県の構造物のメンテナンスに関する工学的課題 担当：岩城一郎教授(日本大学工学部)	(13:00-14:30) コンクリート構造物の診断-1(詳細調査) 担当：高橋明彦(インフラ長寿命化研究会)	(13:00-16:30) <実地演習1> 福島県のコンクリート橋の点検診断 担当： 岩城一郎教授 (日本大学工学部) 子田康弘准教授 (日本大学工学部) 笠野英行専任講師 (日本大学工学部) 高橋明彦 (インフラ長寿命化研究会)	(12:45-13:30) 鋼橋点検実習 担当：新銀武(日本構造物診断技術協会)	(13:00-14:30) 鋼構造物の診断-1(詳細調査) 担当：新銀武(日本構造物診断技術協会)	(14:10-15:40) 鋼橋の診断と補修・補強の事例 担当：新銀武(日本構造物診断技術協会)	(13:30-17:30) 認定試験 (口頭試問) 担当：各講師
	●構造物のメンテナンスの概要 構造物の診断(点検、劣化機構の推定、予測、性能の評価および判定)に関する工学的課題 構造物の対策(補修・補強、更新)に関する工学的課題	●損傷の種類と内容 損傷の原因推定方法 損傷に対する点検・検査方法	●鋼橋点検業務受注後の具体的業務の進め方(関係機関協議)と点検方法の選定ポイントおよび損傷発見時の対応方法	●損傷の種類と内容 損傷の原因推定方法 損傷に対する点検・検査方法	(13:00-15:00) 意見交換	●損傷の種類と内容 損傷の原因推定方法 損傷に対する点検・検査方法	●損傷事例を通した原因推定、診断方法 代表的な損傷に対する補修・補強設計方法 事例を通した補修・補強方法
4時限	(14:40-16:10) 福島県の構造物のマネジメントに関する工学的課題 担当：岩城一郎教授(日本大学工学部)	(14:40-16:10) コンクリート構造物の診断-2(健全度評価と補修・補強設計) 担当：高橋明彦(インフラ長寿命化研究会)	新銀武 (日本構造物診断技術協会) 井原務 (インフラ長寿命化研究会)	(14:40-16:10) 鋼構造物の診断-2(健全度評価と補修・補強設計) 担当：新銀武(日本構造物診断技術協会)	(14:40-16:10) 鋼構造物の診断-2(健全度評価と補修・補強設計) 担当：新銀武(日本構造物診断技術協会)	(15:50-17:20) 舗装の保全(点検・診断)、補修の事例 担当：井原務((株)NIPPO技術研究所)	
	●構造物のライフサイクルマネジメントの概要 構造物の作用と応答の関係 構造物の性能とコストの関係 福島県の構造物のマネジメントに関する技術的、財政的課題	●損傷評価・対策区分判定方法 健全度評価方法 損傷に対する点検・検査方法	●舗装点検業務要領(国交省道路局)、舗装点検必携(日本道路協会) 舗装の損傷形態に対する健全性評価のための調査方法 健全性評価に対する適切な補修(維持・修繕)方法		●損傷評価・対策区分判定方法 健全度評価方法 具体的な補修・補強設計方法	●損傷評価・対策区分判定方法 健全度評価方法 具体的な補修・補強設計方法	
5時限	(16:20-17:20) 福島県の地震と道路土工構造物の防災 担当：中村晋教授(日本大学工学部)			(15:00-17:00) 移動等	(16:20-17:50) コンクリートおよび鋼構造物の保全に関する最新技術 担当：岩城一郎教授(日本大学工学部)		
					●構造物の点検技術(センサ、ドローンなど) 構造物の予測、性能評価の技術(解析など) 構造物の補修・補強・更新技術(新材料・新工法など)		